

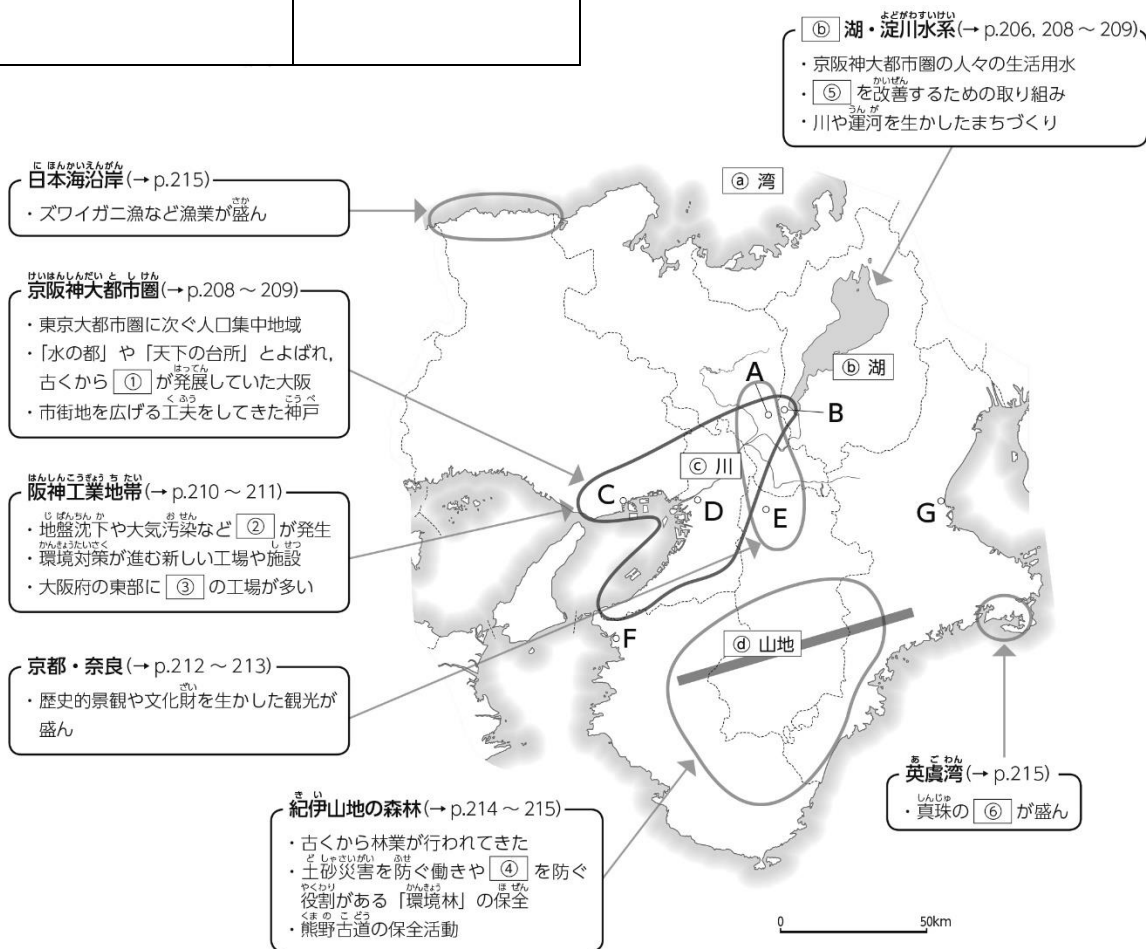
# ワークシート

## 節の学習を振り返ろう 第3節 近畿地方（教科書 p. 216～217）

### 1 学んだことを確かめよう

1. A～Gにあてはまる府・県庁所在地名と、その府・県名を答えよう。

|   | 県庁所在地名 | 県 名 |   | 県庁所在地名 | 県 名 |
|---|--------|-----|---|--------|-----|
| A |        |     | B |        |     |
| C |        |     | D |        |     |
| E |        |     | F |        |     |
| G |        |     |   |        |     |



2. a～dにあてはまる湾名、湖名、河川名、山地名を答えよう。

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| a |  | b |  |
| c |  | d |  |

3. ①～⑥にあてはまる語句を、教科書p. 216のキーワードや教科書を振り返りながら答えよう。

|   |  |   |  |   |  |
|---|--|---|--|---|--|
| ① |  | ② |  | ③ |  |
| ④ |  | ⑤ |  | ⑥ |  |

## 写真を振り返ろう

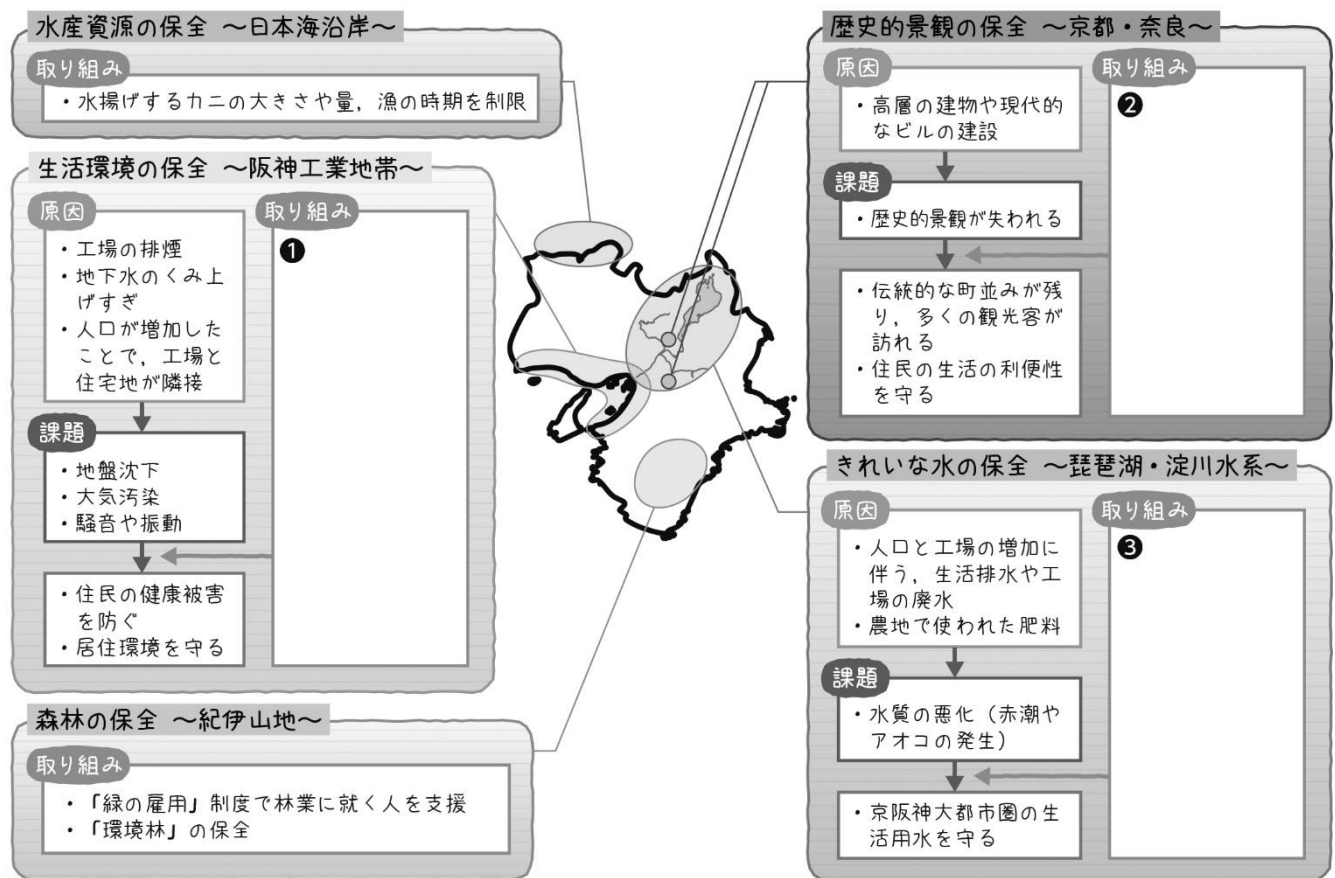
教科書p. 204～205の写真に関連した教科書p. 216「写真を振り返ろう」の文章を読んで、ア～ウにあてはまる語句を、教科書p. 216のキーワードから答えよう。

|   |  |   |  |   |  |
|---|--|---|--|---|--|
| ア |  | イ |  | ウ |  |
|---|--|---|--|---|--|

## 2 「地理的な見方・考え方」を働かせて説明しよう

### ステップ1 この地方の特色と課題を整理しよう

近畿地方において自然環境や歴史的景観を保全するために行われてきた取り組みについて、教科書p. 216のキーワードや教科書を振り返りながら、下図の①～③を埋めよう。



↑ 近畿地方における自然環境や歴史的景観の保全の取り組みをまとめた例

**ステップ2 「節の問い」への考えを説明しよう**

**作業1** 人口の増加や産業の発展によって、近畿地方で生じた課題について、教科書p. 217の図2を参考に説明しよう。

**作業2** 近畿地方における自然環境や歴史的景観の保全は、人口の増加や産業の発展のなかで、どのように取り組まれてきたのだろうか。地理的な見方・考え方を働かせて、節の問いに対するあなたの考えを、「移転」と「規制」の語句を使って説明しよう。

**ステップ3 「発展」持続可能な社会に向けて考えよう**

**作業1** 自然環境や歴史的景観を保全しつつ、人々の生活を改善したり、産業を発展させたりするためには、どのようなことに注意するとよいか、考えよう。

**作業2** グループになり、どのようなことに注意することが大切か、話し合おう。また、私たちにできる自然環境の保全の取り組みはないか、話し合おう。

**作業 3** 話し合いの結論を，教科書p. 286の表 1（別紙ワークシート）に記入し，第 4 部第 1 章「地域の在り方」を考える際の参考にしよう。

## 私たちとの関わり

私たちが住む町では，どのような伝統的な町並みや歴史的な建物などが保全されているのか，調べよう。

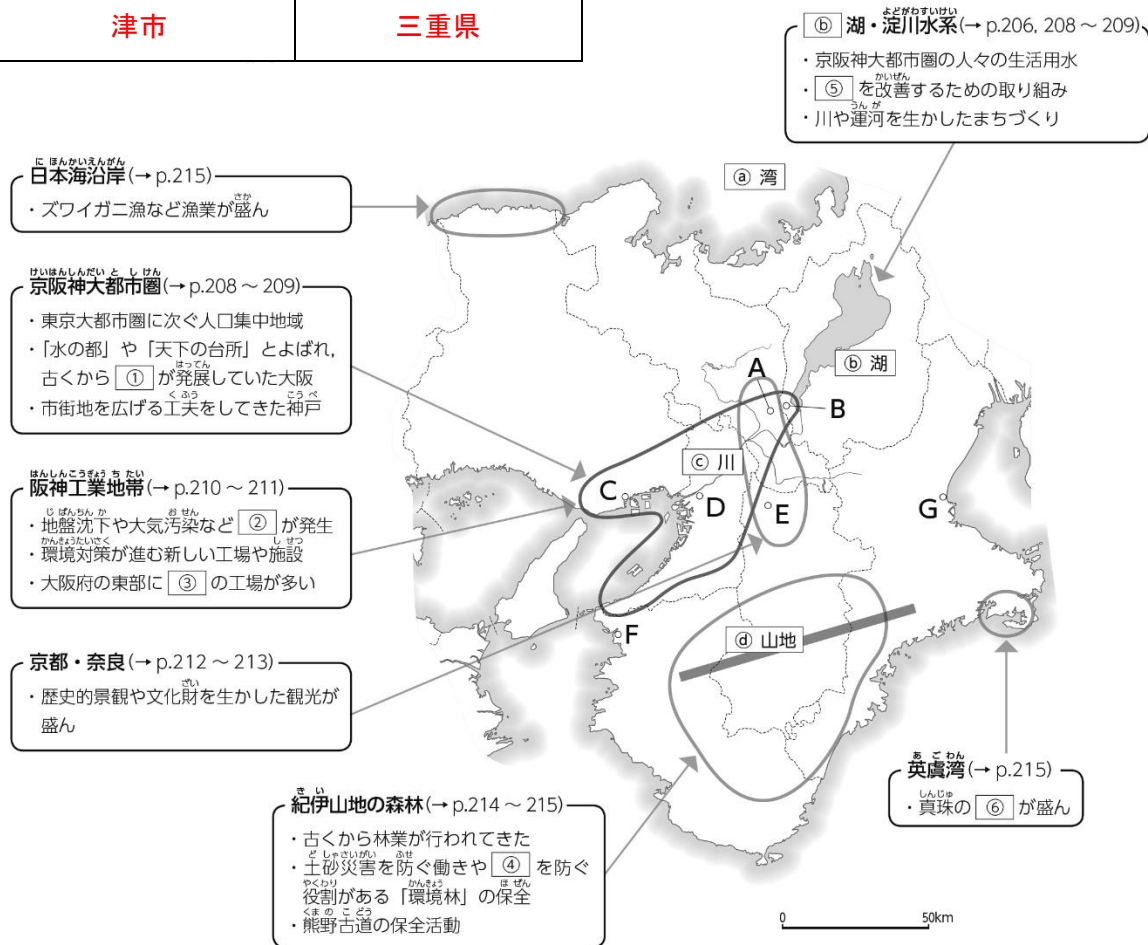
# ワークシート

## 節の学習を振り返ろう 第3節 近畿地方（教科書 p. 216～217）

### 1 学んだことを確かめよう

2. A～Gにあてはまる府・県庁所在地名と、その府・県名を答えよう。

|   | 県庁所在地名 | 県 名 |   | 県庁所在地名 | 県 名  |
|---|--------|-----|---|--------|------|
| A | 京都市    | 京都府 | B | 大津市    | 滋賀県  |
| C | 神戸市    | 兵庫県 | D | 大阪市    | 大阪府  |
| E | 奈良市    | 奈良県 | F | 和歌山市   | 和歌山県 |
| G | 津市     | 三重県 |   |        |      |



2. a～dにあてはまる湾名、湖名、河川名、山地名を答えよう。

|   |    |   |    |
|---|----|---|----|
| a | 若狭 | b | 琵琶 |
| c | 淀  | d | 紀伊 |

3. ①～⑥にあてはまる語句を、教科書p. 216のキーワードや教科書を振り返りながら答えよう。

|   |       |   |    |   |      |
|---|-------|---|----|---|------|
| ① | 商業    | ② | 公害 | ③ | 中小企業 |
| ④ | 地球温暖化 | ⑤ | 水質 | ⑥ | 養殖   |

## 写真を振り返ろう

教科書p. 204～205の写真に関連した教科書p. 216「写真を振り返ろう」の文章を読んで、ア～ウにあてはまる語句を、教科書p. 216のキーワードから答えよう。

|   |     |   |      |   |        |
|---|-----|---|------|---|--------|
| ア | 琵琶湖 | イ | 中小企業 | ウ | 伝統的工芸品 |
|---|-----|---|------|---|--------|

## 2 「地理的な見方・考え方」を働かせて説明しよう

### ステップ1 この地方の特色と課題を整理しよう

近畿地方において自然環境や歴史的景観を保全するために行われてきた取り組みについて、教科書p. 216のキーワードや教科書を振り返りながら、下図の①～③を埋めよう。



↑ 近畿地方における自然環境や歴史的景観の保全の取り組みをまとめた例

**ステップ2 「節の問い」への考えを説明しよう**

**作業1** 人口の増加や産業の発展によって、近畿地方で生じた課題について、教科書p.217の図2を参考に説明しよう。(解答例)

近畿地方では、京阪神大都市圏を中心に人口が増加し、工業が発展したことで、工場の排煙や廃水、生活排水などが原因となり、地盤沈下や大気汚染などの公害が発生したり、琵琶湖の水質が悪化したりした。

**作業2** 近畿地方における自然環境や歴史的景観の保全は、人口の増加や産業の発展のなかで、どのように取り組まれてきたのだろうか。地理的な見方・考え方を働かせて、節の問いに対するあなたの考えを、「移転」と「規制」の語句を使って説明しよう。(解答例)

近畿地方では、琵琶湖や海の水質、環境を保全するために、工場廃水や生活排水の規制を行ったり、漁業規制を行ったりしてきた。また、工場の集中によって地盤沈下や大気汚染などの公害が問題となった大阪では、中心部から大阪湾の埋め立て地への工場の移転も進められた。歴史的景観の保全については、現代的なビルの建設によって歴史的景観が失われることを防ぐため、建物の高さやデザインを規制したり、電線を地下に埋めたりするなどの取り組みが行われてきた。

**ステップ3 「発展」持続可能な社会に向けて考えよう**

**作業1** 自然環境や歴史的景観を保全しつつ、人々の生活を改善したり、産業を発展させたりするためには、どのようなことに注意するとよいか、考えよう。(解答例)

「歴史的景観保全地区における住民の生活を守る取り組み」を例に

〈課題〉・観光客の増加によって、騒音やごみの増加が生じ、歴史的景観保全地区に住む人々の生活がおびやかされている。

〈注意すること〉・観光地であっても、そこに暮らす住民がいることを常に意識し、朝早くや夜遅くの訪問を控え、出たごみは持ち帰る。

**作業2** グループになり、どのようなことに注意することが大切か、話し合おう。また、私たちにできる自然環境の保全の取り組みはないか、話し合おう。

(省略)

**作業 3** 話し合いの結論を，教科書p. 286の表 1（別紙ワークシート）に記入し，第 4 部第 1 章「地域の在り方」を考える際の参考にしよう。

## 私たちとの関わり

私たちが住む町では，どのような伝統的な町並みや歴史的な建物などが保全されているのか，調べよう。

（省略）